

みんなで創る やさしいまち大明丘

大明丘コミュニティプラン

第2期 2024年～2028年（令和6年～令和10年）



大明丘地域コミュニティ協議会

保存版

目 次

P 1	目次	
P 2	表紙のことば	
P 3	大明丘校区の現状	
1	実態を直視	4
2	未来への挑戦	5
P 6	現状と課題・大明丘地域の特性	
P 7	基本目標	
P 8	協議会の組織図	
P 9	各部会の目標と事業計画	
1	まちづくり部会	9
2	青少年育成部会	10
3	安心安全部会	11
4	文化学習部会	12
5	健康づくり部会	13
6	福祉部会	14
P 15	目標の具現化	
P 18	史跡マップ（実方編）	
P 20	史跡マップ（雀ヶ宮編）	
P 22	町内会の由来と環境	
P 24	大明丘小学校児童の推移・校区の人口の推移	
P 26	大明丘地域コミュニティ協議会規約	
P 30	旅費規程	
P 31	大明丘校区の郷土史跡検定試験問題（初級1）	
P 32	構成団体一覧表	



答え



〈検定試験答え〉

27ページに問題

問1（5）・問2（集成館）・問3（明治）・問4（若松）・問5（天神）・問6（道真）
 問7（西南）・問8（一向）・問9（共同）・問10（唐）・問11（和）・問12（世界）
 問13（示現）・問14（半次郎）・問15（城）・問16（長澤鼎）・問17（町田久成）
 問18（40）・問19（45）・問20（7）

表紙のことば

薩英戦争（1863年）からわずか1年半後留学のために渡欧した若き薩摩のサムライたち



『薩摩藩英国留学生』

後列左から：田中盛明、町田実積、鮫島尚信、松木弘安（寺島宗則）吉田清成
前列左から：町田清次郎、町田久成、磯永彦輔（長沢鼎）

未来へ躍動

躍動する子どもたち
未来に翼を広げてはばたけ
未来に夢と希望を膨らませ
未来へのつばさを鍛えよ
大明ソーラン・やーれん！

近代化と錦江湾

眼下に広がる錦江湾
はるか彼方に夢を抱き
世界に飛び立った偉人たち
日本の近代化はここに始まる
進取の心・チェスト

創造と生きる

未来に向けての今がある
未来の平和のために
今を生きる
「繋がる」「支え合う」「共に生きる」
みんなで創る やさしいまち大明丘

誇り

温
故
知
新

明治維新の先駆けとなった西郷隆盛と共に活躍した郷土の偉人、桐野利秋・別府晋介は、実方に生まれる。



左から西郷隆盛・桐野利秋・別府晋介



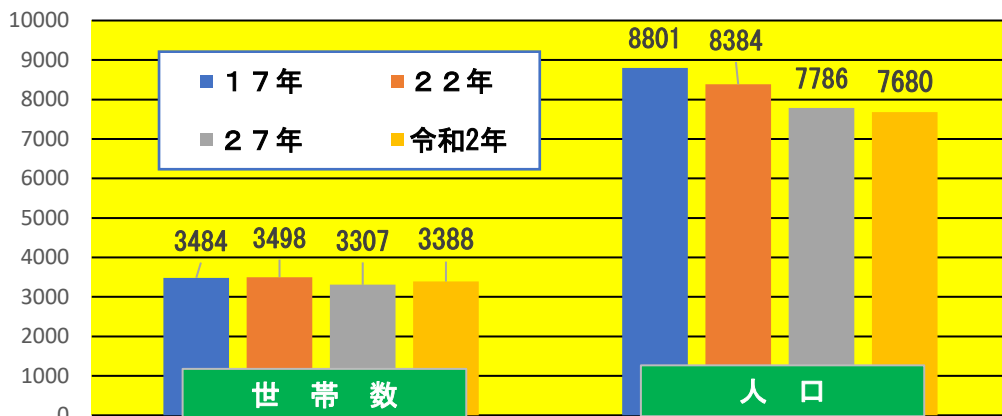
桐野利秋の生誕地（実方公園 内）

桐野利秋・別府晋介の生誕地
◇最後まで西郷隆盛を支えた二人



世帯数と人口の推移（大明丘校区）

5年ごとの国勢調査より



《世帯数》
令和2年度は
（前回比+81戸）増

《人口》
（前回比-106人）減

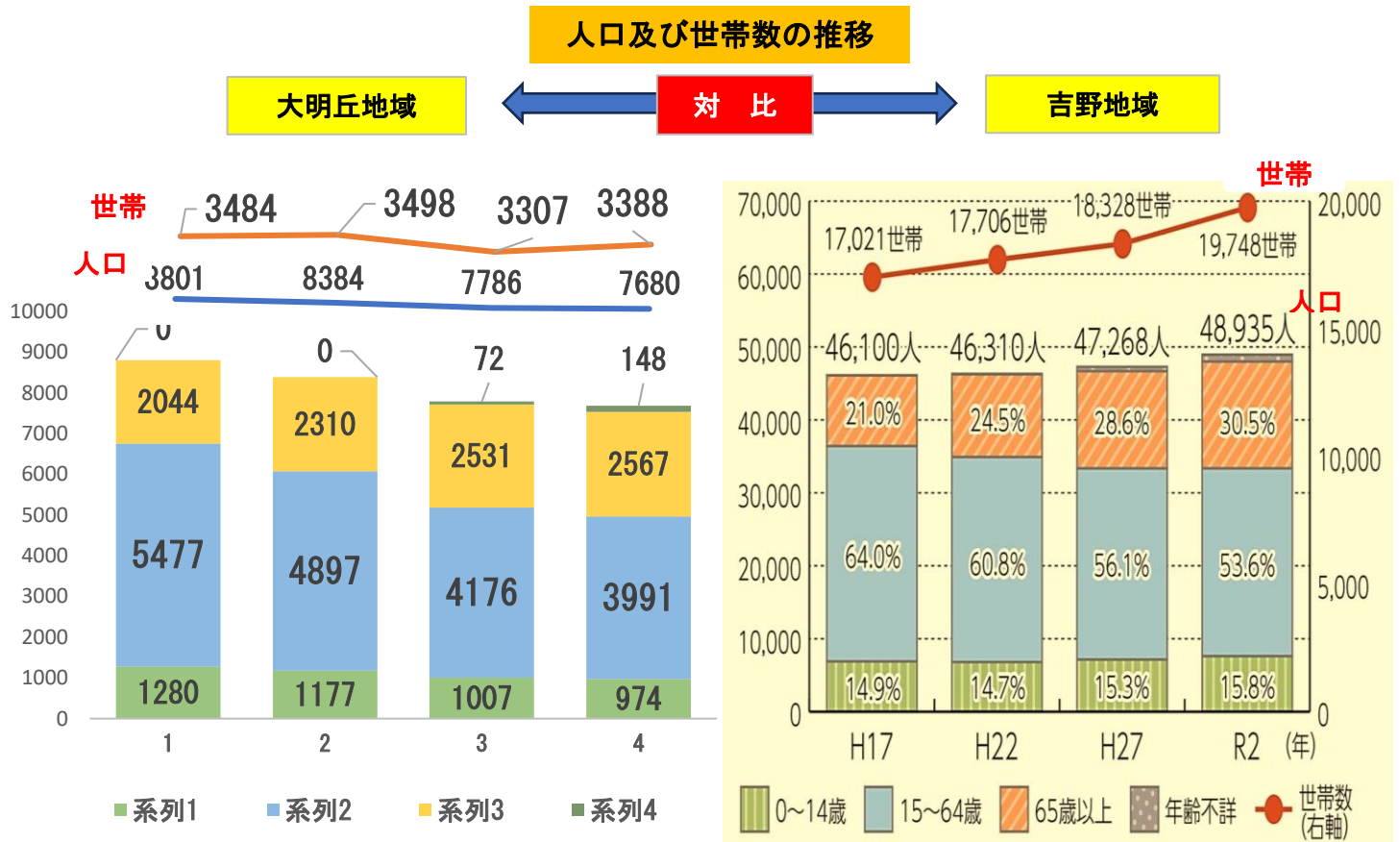
※詳しくは、24ページ



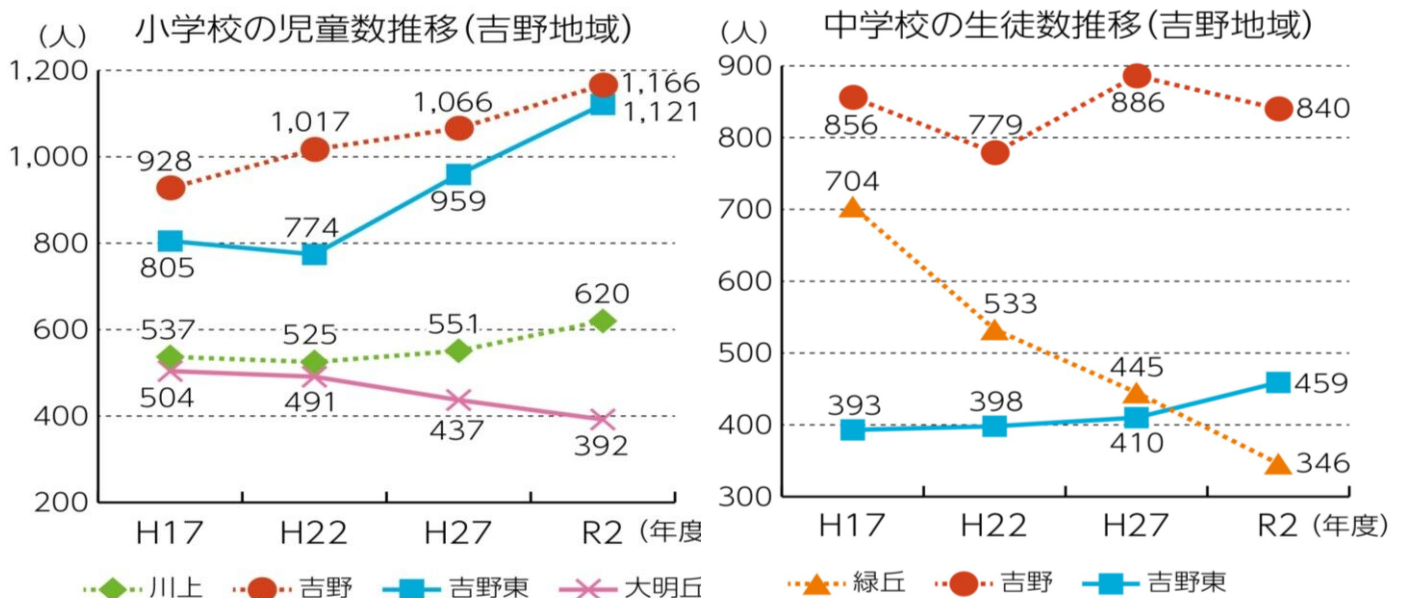
1 実態を直視

国勢調査の数値から見えてくるもの

大明丘地域の「人口及世帯数」は、下降線をたどっているが、吉野地域全体では人口、世帯数ともに急上昇している。生産年齢（14歳～64歳）は、両地域ともに減少している。



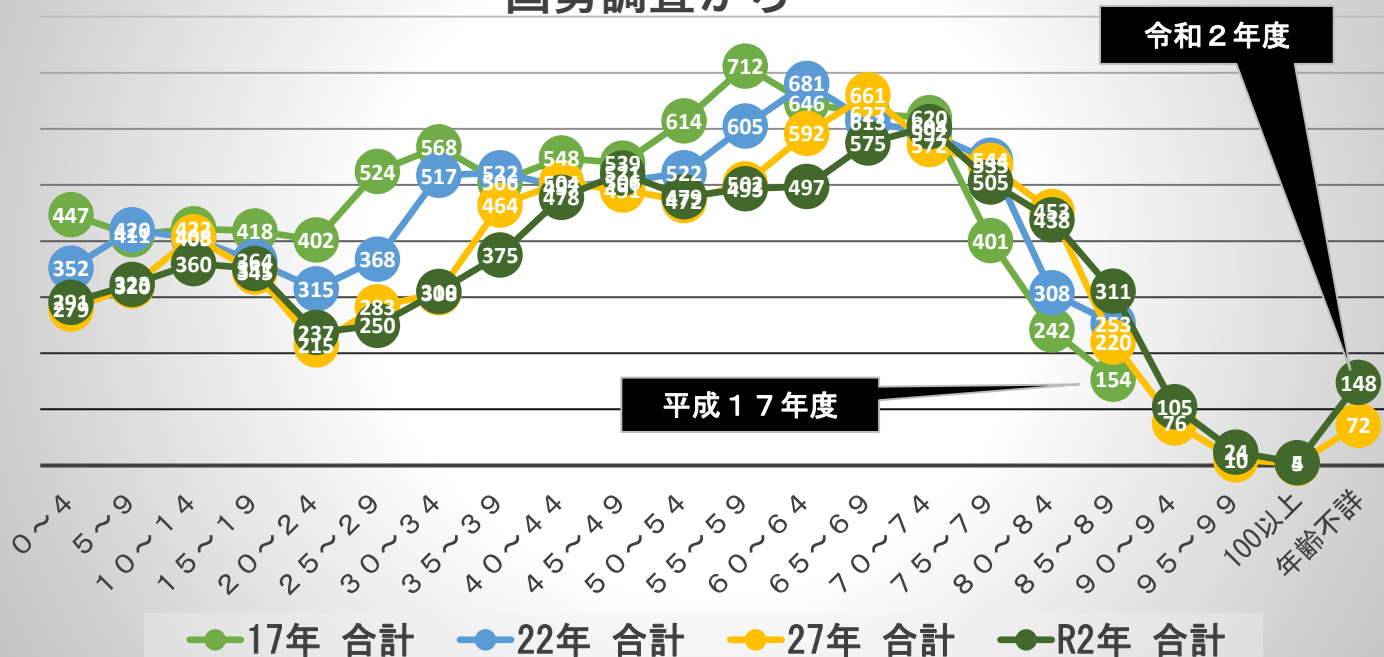
児童及び生徒数の推移



(資料) 鹿児島市の教育

人口の推移（大明丘校区）

国勢調査から

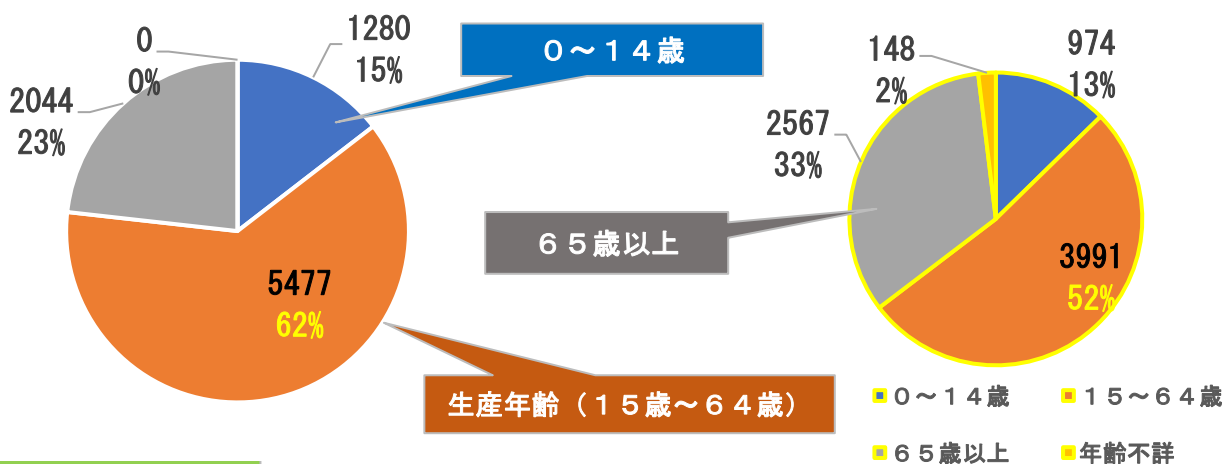


平成17年度の（0～4歳）は447人。令和2年度は291人。15年間で約半数近くに減少している。一方90歳代は15年前は1人もおられなかったが、令和2年度では、282人となっている。

平成17年度

割合（比較）

令和2年度



今が未来の最先端

- 大明丘校区は、吉野台地への玄関口に当たる。玄関口としてのメリットをどう生かすか。
- 吉野地域の人口は、これからも増加するものと思われる。大明丘校区の将来像を考える。
- 少子高齢化への備えは、どうあればよいのか。
- 「人生100年を生きる」子育てや青少年育成への対応はどうあればよいのか。
- 多様化する時代に何が問われているか。

現状と課題

- 大明丘校区は、本市の北部に位置し、吉野台地への玄関口に当たります。
- 大明丘校区は、7町内会で構成されています。（雀ヶ宮・団地会・実方・早馬団地・一丁目・旭ヶ丘・天神山）
- 主要幹線である県道鹿児島吉田線が走り、通過交通と生活交通の集中による混雑が見られます。
- 大明丘団地・天神山団地においては、同世代が一斉に入居したことやその子世代が転出したことにより高齢化が進むなど、活力の低下が懸念されます。
- 「共に支え合う」「誰も置き去りにしない」姿の希薄化が懸念されます。
- 恵まれた自然や文化遺産（世界遺産）を継承・発展させながら、いかに未来へつないでいくかが問われています。
- 「みんなで創る」という意識の醸成と共有化に向けて、対話と活動の場が問われています。

大明丘地域の特性

校区外につながる交通の広域拠点

九州縦貫道への吉田インターをはじめ、蒲生線、吉野公園、世界遺産の寺山炭焼窯など、交流を支える基幹道路（県道16号線）が走っています。



沿道のツツジ



県道16号線（早朝）



美化活動



子ども（協働作業）

温かみのある共に生きる助け合いの風土

一人一人に寄り添う温かみのある校区民や支え合い・助け合いを大事にする風土があります。



子育てサロン



認知症講習会



校区文化祭



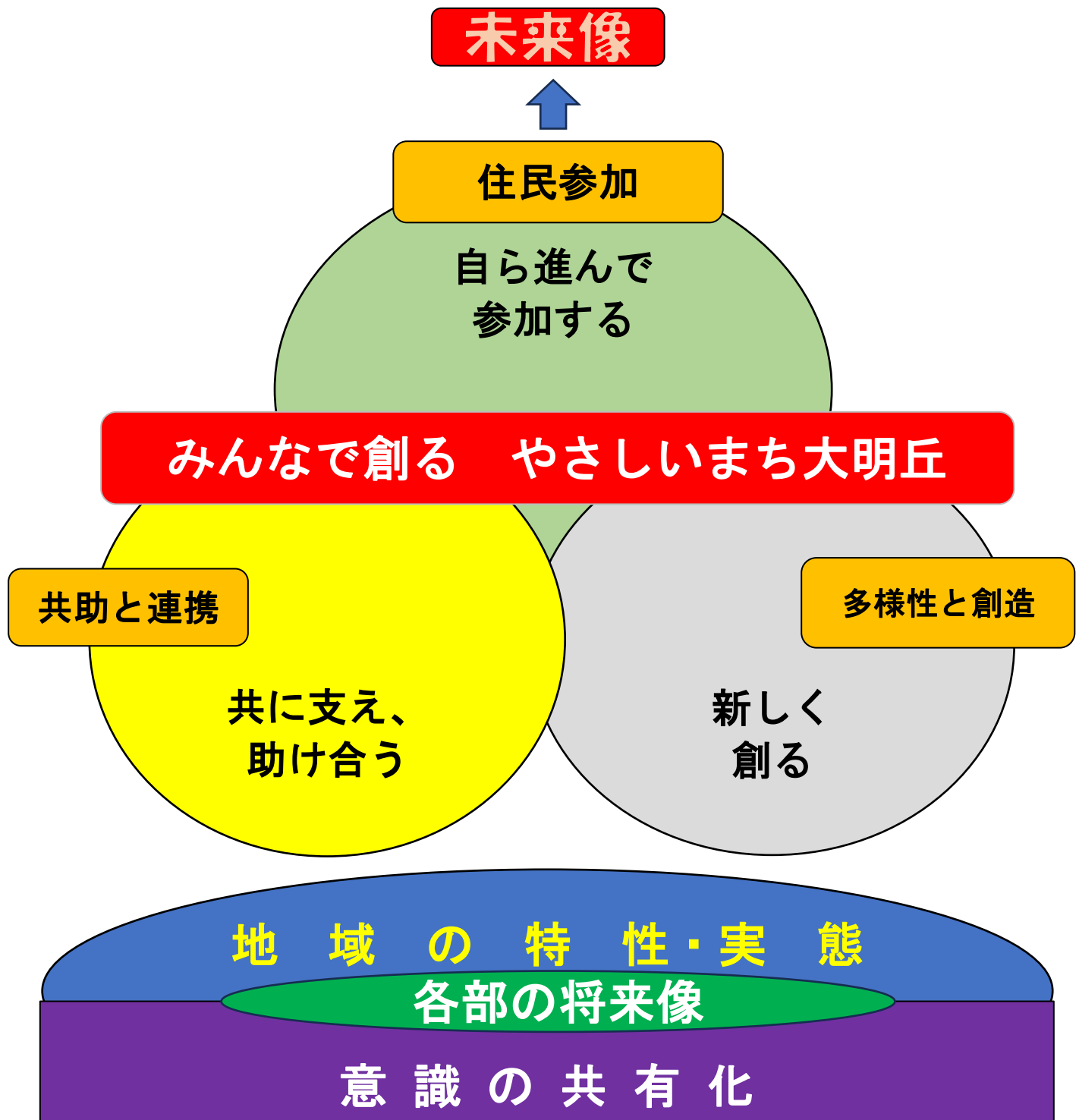
別府晋介生誕地

魅力ある史跡や文化遺産

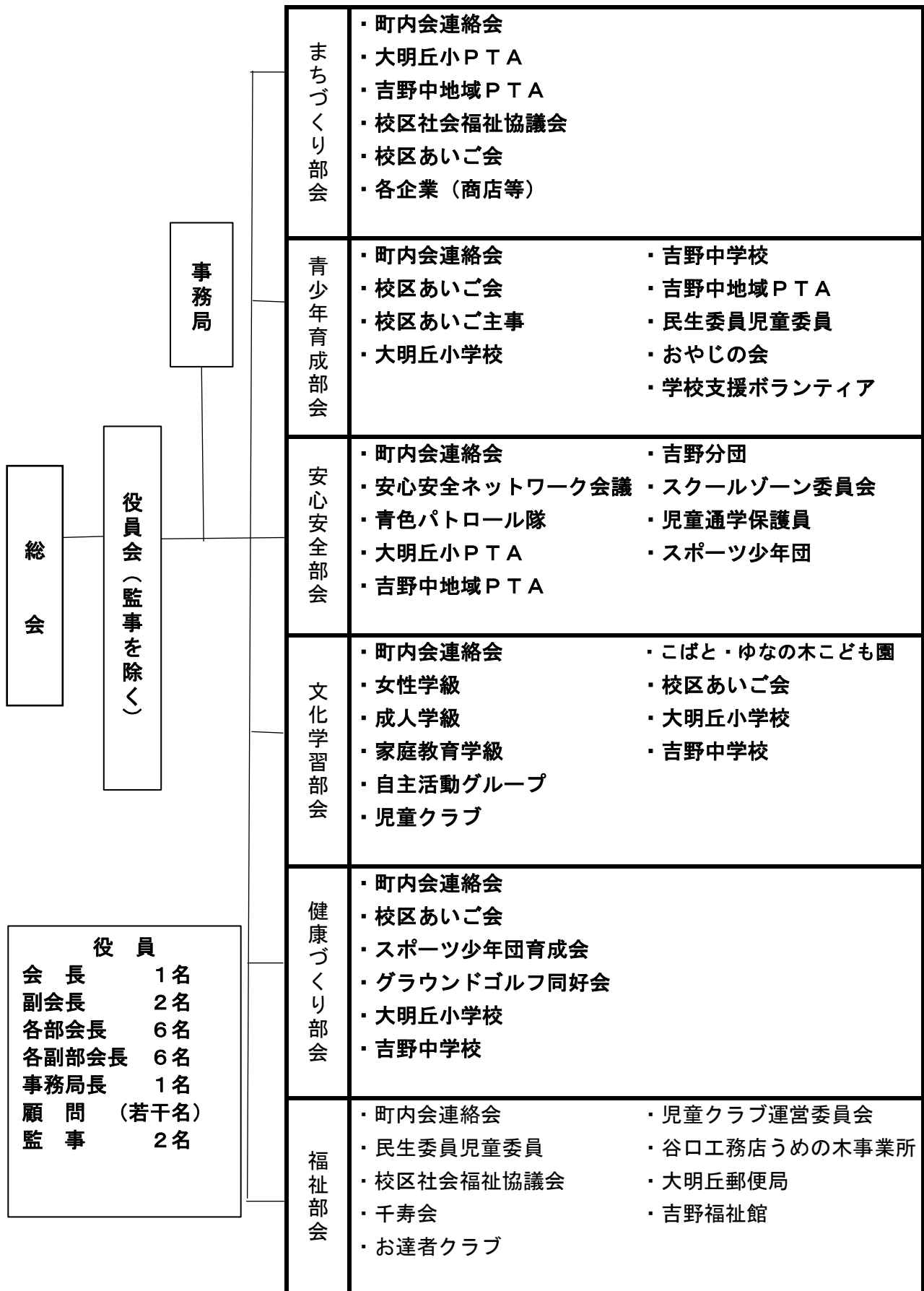
西郷隆盛を支えた桐野利秋・別府晋介の生誕地や世界遺産の関吉の疎水溝など歴史と文化が築かれています。

基本目標

大明丘地域の「現状と課題」や「特性」を基に、さまざまな交流を通じ相互の「つながり」を深めながら、「子どもや地域の未来」を見据え、互いが支えあい、共に生きる「やさしいまちづくり」を目指していきます。



協議会の組織図



各部会の目標と事業計画

《まちづくり部会》

1 目標（5年後の将来像）

- （１） 隣近所・みんなが加入して、町内会活動を行うまち
- （２） 少子・高齢化に備え、みんなで支え笑顔でつながるまち
- （３） 先人の残してくれた歴史・文化・自然を大切にし、
史跡などを守り続けるまち

2 事業計画（5か年の取組）

現状と課題

- 1 隣近所の人間関係が希薄である。
- 2 住民同士の共有が難しい。
- 3 地域住民の交流の場がほしい。
- 4 高齢化による担い手が不足。
- 5 地域活動、行事等の参加者の増加を期待したい。

	事業名	事業内容	事業効果	評価（◎・○・△）					備考
				1	2	3	4	5	
1	環境整備促進活動 （7町内会）	各町内、地域一斉清掃の実施。 町民のボランティア活動を通し、幹線道路、通学路等の危険個所の整備を行う。	地域住民の集いの場となり、相互の親睦の機会ともなる。 合わせて地域の環境美化や安全活動に寄与し、町内会会員の加入にもつながることが期待される。						
2	資源活用促進会議 （新規）	校区内の豊かな史跡や自然遺産をまちづくりに生かし、地域、学校等と共に啓発活動に取り組む。	特色ある地域資源の活用が地域住民や子供たちの夢や希望につながる。						
3	県道（歩道） 美化活動促進	地域一斉清掃の実施やボランティア団体の育成を目指し、清掃美化活動を行う。	住民相互の親睦の機会となる。						

《青少年育成部会》

1 目標（5年後の将来像）

- (1) 家庭・学校・地域がそれぞれの役割を自覚し
一緒になって子供たちの成長を見守るまち
- (2) 子供たちの自尊感情や寛容性を育むまち
- (3) 笑顔であいさつが行き交うまち

2 事業計画（5か年の取組）

現状と課題

- 1 少子化や核家族化、都市化、価値観の多様化が進んでいる。
- 2 地域への関心が低く、町内会やあいご会行事の参加率が低い。
- 3 学校・家庭・地域の連携をさらに綿密にする必要がある。

	事業名	事業内容	事業効果	評価（◎・○・△）					備考
				1	2	3	4	5	
1	青少年健全育成活動・クリーン大作戦・「14歳を迎えた今」記念誌作成	中学2年生を対象に町内会の指定された箇所や通学路の清掃活動を実施し、その後小学校での全体会に参加する。各自の書いた14歳の思いや夢を冊子にまとめ配布する。	清掃活動や母校で旧交を温める機会を通して郷土愛や母校愛を醸成し地域に貢献しようとする心情を育む。 進路について考える機会となり、よりよく生きようとする姿勢を持つ。						
2	歩こう会（年6回）	地域の史跡や由緒ある場所を訪ね、先人たちの業績を知るとともに、当時のくらしや苦勞した面についても考えさせる。元旦の歩こう会では、県立東高校から初日を拝んだ後、桐野利秋、別府晋介の生誕地を訪ねる。	先人たちと現代はつながっているとの認識が郷土愛を育むことにつながる。子どもたち自ら調べ発表することで主体的な取組みが期待できる。 年頭に当たり、夢や希望を新たにしたり、校区民の親睦を図ったりすることができる。						
3	標語募集の推進・あいさつ標語・いじめ防止標語	あいさつ標語を募集することで改めてあいさつの意義を認識する機会とする。 いじめについて親子で話し合う機会とする。	優秀作品を各町内等で掲示してもらい、あいさつやいじめ防止についての啓発活動に寄与することが期待できる。						
4	青少年健全育成実行委員会の開催（年3回）	小中学校、PTA、あいご会、町内会等の関係者が一堂に会し、青少年の健全育成についての情報交換とともに、課題についての方策を講じる場とする。	心豊かでたくましい青少年を、家庭・学校・地域が一体となって育成しようとする気運が高まることが期待できる。						

3 町内会が主体となって取り組み、部会が支援する事業

- (1) クリーン大作戦では、各町内会と連携を取り清掃活動に当たってもらう。
- (2) 歩こう会では、子供たちの調べ学習を展開していくが、各単位あいご会の協力を得る。
- (3) あいさつ及びいじめ防止標語の優秀作品を掲示してもらうなど啓発活動の協力を得る。
- (4) 夏休み前に各町内会ごとに実施されるPTAの情報を得るとともに、協力に努めていく。

《安心安全部会》

1 目標（5年後の将来像）

- （1）交通事故ゼロのまち
- （2）人身災害のないまち
- （3）不審者が近寄れないまち

2 事業計画（5か年の取組）

現状と課題

- 1 交通ルールの共有化を図り、日常生活に定着させる方策が求められる。
- 2 放置空き家が増えていくことにより、町内会の活性化に支障をきたしている
- 3 部外者が山林などに不法投棄をしている。
- 4 荒廃した山林や空き家の活用方法はないか。

	事業名	事業内容	事業効果	評価（◎・○・△）					備考
				1	2	3	4	5	
1	横断歩道での「手上げ運動」	登下校時を中心に「交通ルールやマナー」について定着を図る。	「自らの命」を守る意識が日常生活の中で醸成され、習慣化できる。						
2	防災研修の実施と意識の向上	講師招へいによる具体的な内容の研修会を実施する。	自然災害等への迅速な対応を学ぶことで被害を最小限に防止できる。						
3	青パト・防犯パトロール	登下校時を中心に随時、青パトや防犯パトロールを行う	不審者への警告、監視ができ、犯罪の予防と住民の安全意識が高まる。						
4	安心安全ネットワーク会議	安心安全まちづくりに関する調査研究を行う。	校区民が安心して暮らせるまちづくりにつながる。						
5	空き家調査とその結果を生かす対策	校区内の空き家、廃屋調査と同時に、所有者の処分希望を調べ、行政や賃貸業者への連絡相談を行う。	犯罪や火災の防止に役立つと共に、空き家の有効利用を推進することによって地域づくりの拠点等に活用できる。						

《文化学習部会》

1 目標（5年後の将来像）

- （１）一人一人が趣味を持ち、文化の向上を図るまち
- （２）生涯学習活動を通して、学ぶ喜び、
共に支え合う幸せを実感できるまち

2 事業計画（5か年の取組）

現状と課題

- 1 社会学級（成人・女性）への参加者が減少し、固定化している。
- 2 学習意欲の高い住民は、公的機関等の自主グループに参加している。
- 3 「校区文化祭」等、文化活動への啓発を促す工夫改善が望まれる。

	事業名	事業内容	事業効果	評価（◎・○・△）					備考
				1	2	3	4	5	
1	大明丘校区文化祭	個人の趣味や自主学習グループ、社会学級、保育園、幼稚園、小学校、中学校による出演、出展	地域文化の向上と豊かな心が育つふるさとづくりに寄与する。						
2	成人学級の開講	社会生活に必要な教養を高め、その成果を家庭やまちづくりに寄与する。	今日的な緊要な課題について学び、その成果を日常生活に生かすと共に活気ある地域づくりの推進に貢献できる。						
3	女性学級の開講	豊かな人間性を培うと共に、その資質や能力の向上を図り、その成果を家庭やまちづくりに寄与する。	地域をはじめ各種のリーダーとしての活躍が期待され、まちづくりの活性化が図られる。						
4	自主グループの育成	趣味等の同好会を掘り起こし、個々の生きがいに寄与する。 〈例〉 書道クラブ 星空クラブ など	多様な趣味の場を提供することによって、個人及び地域への活性化につながる。						

《健康づくり部会》

1 目標（5年後の将来像）

- （1）明るく楽しく元気なまち
- （2）スポーツを楽しむまち
- （3）健康で活気あるまち

2 事業計画（5か年の取組）

現状と課題

- 1 生涯スポーツの観点から、各年齢層が参加しやすい活動を発掘する。（ニュースポーツ等）
- 2 参加を促す方法等を検討する。
- 3 健康保持の啓発活動を充実する。

	事業名	事業内容	事業効果	評価（◎・○・△）					
				1	2	3	4	5	
1	・校区あいごソフトバレーボール大会 ・校区あいごソフトボール大会	ソフトバレーを通じて、青壮年の健康増進や親睦交流を図る。	親睦交流を深め、活力ある地域づくりを推進できる。						
2	校区スポーツの集い	子どもたちを中心に数種目の「ニュースポーツ」を取り入れながら楽しい集いの場を設定している。	大人が各種目のルールの説明や審判を受け持つことで、子どもとの触れ合いが深まる。						
3	グラウンドゴルフ大会	各町内会対抗による「グラウンドゴルフ大会」を実施する。	グラウンドゴルフの楽しみを体感し健康づくりの意識が高まると共に住民同士の親睦交流が深まり、魅力ある地域づくりが進む。						

《福祉部会》

1 目標（5年後の将来像）・・包括するようなもの

- (1) 障害者・高齢者が幸せを実感できるまち
- (2) みんなで支え合う健康で住みよいまち
- (3) 子育てしやすいまち

2 事業計画（5か年の取組）

現状と課題

- 1. 一人暮らしの高齢者が多くなり、日常的に不安を抱えている
- 2. 高齢化で買い物が不便な人が増えている
- 3. 寝たきりや体の不自由な方、一人暮らしの高齢者の把握が不十分である

	事業名	事業内容	事業効果	評価（◎・○・△）					備考
				1	2	3	4	5	
1	介護・認知症の研修会（講習会）	研修会・勉強会を継続して行う ・ご家族との共有の在り方 ・地域での助け合いや援助の在り方	「誰もが暮らしやすいまち・違いを認めるまち・認知症に寄り添うまち」の具現化につながる「やさしいまち大明丘」が期待できる。						
2	見守り活動研修会	高齢者や障害者への声かけ及び安否確認等の見守り活動に関する研修会を行う。	高齢者の仲間づくりや安心安全な生活の確保と共に、住民の共に支え合う意識が高まる。						
3	福祉ボランティアの育成	地域みんなが気軽に集い、語らう場づくりの企画・実施	子どもから大人（高齢者）お互い様の気持ちで見守り合う仲間づくりが進む。						

3 町内会が主体となって取り組み、部会が支援する事業

- (1) 支え合いマップの作成・福祉マップの作成
- (2) 福祉関係施設との連携強化
- (3) 健康寿命を延ばすための各種対策の検討・実施
- (4) 健康づくり運動の推進
- (5) 高齢者や障害者を支えるボランティア組織の結成
- (6) 老人クラブ会員の増加と活動の活性化
- (7) お達者クラブや各種サロン活動などふれあいの場の拡大
- (8) 子育てサロンへの積極的参加
- (9) 老人クラブやあいご会など世代を超えた交流の促進

目標の具現化

Plan (計画) ・ Do (行動) ・ See (評価)

第41回校区文化祭 舞台発表は4年ぶりに再開



県道美化活動（校区一斉清掃）年2回

意識の共有化（7ページ参照）



みんな
で
美
し
い
ま
ち
へ



校区歩こう会（年6回）

史跡資料及び発表は単位あいご会児童が手作り



資料作成と発表の様子



大明丘クリーン大作戦

子ども真ん中



決意・感謝

立憲に伴う記念誌

14歳を迎えた今

やればできる
創気自
造魂主

記念誌

令和6年1月28日

14歳になった姿をアピール



自然保護官になるのは、とても難しいため
よりいっそう頑張りたい。僕が今回クリーン大作戦
に参加しようと思った理由は、2年前まで毎朝走って登校し
ていた通学路などをそうじすることができる

子育てサロン

今・未来を生きる「赤ちゃん」「子どもたち」に輝く星を



やさしいまち
大明丘

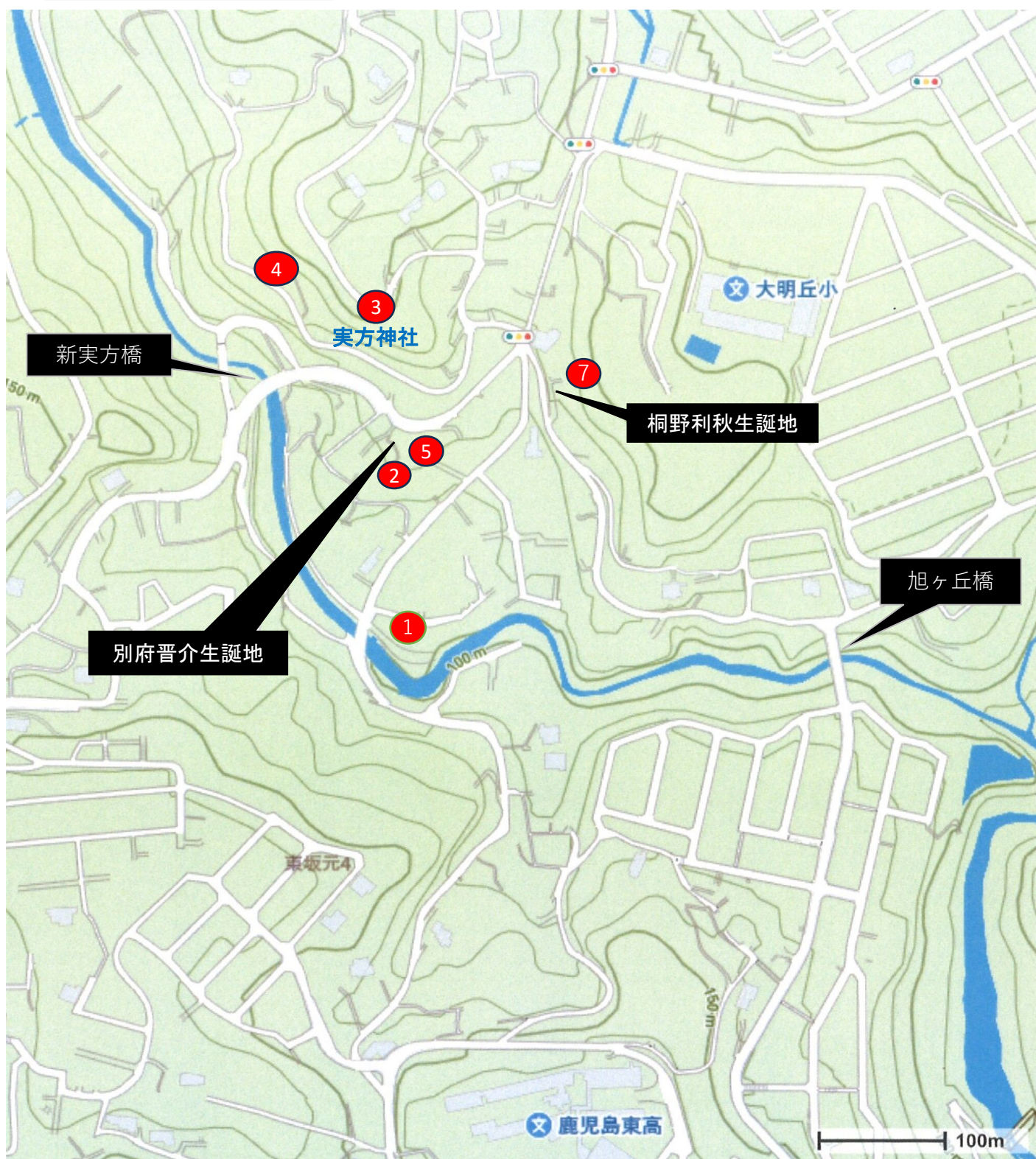


認知症講習会

隣近所との横のつながりで、やさしいまちを実感

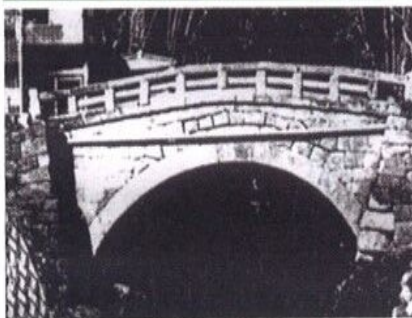


史跡マップ（実方編）



- 「ふるさと」をもっと知ろう。
- それぞれの時代の人々は、どんな生き方をしてきたのだろうか？
- 「好奇心」「探求心」をもって歩いてみよう。

① 旧実方太鼓橋



平成5年の大洪水で押し流される。350年ほど前の寛永年間に築造されたとされる。風情のある太鼓橋がかり、親しまれていた。



平成5年まではアーチ形の太鼓橋だったんだが、大洪水で流されたんだよ。



惜しい文化財を失って残念だね。350年も前に造られた橋を見たかったな!

④ 関吉の疎水溝



実方神社の下の道の脇を流れる水溝がある。この水溝は島津斉彬の集成館事業に必要な機械を動かすために造られた水路である。川上と下田の境にある関吉から引き込まれている。約8キロ



この疎水溝は、斉彬の近代工業政策の一つを示す貴重な記念物だね。



紡績所の動力や蒸気機関、邸内の泉水にも使われていたのね。

③ 実方神社



祭神は実方という名から、歌の神様として知られている藤原実方朝臣ではないかといわれている。現在の実方神社は明治12年(1879)天神山にあった天満宮と合併して天神様の木像も祭られている。



毎年12月10日にはホゼ祭が行われているんだよ。



ここではいろいろな行事や祭が行われるんだね。

② 御内用方の跡



薩摩藩が使用する上質の紙の製造が、士族や農民の区別なく行われていた。製紙には大量の水を必要としたので、この土地が適地であったのだろう。



この辺りでは、薩摩藩が使用する上質の紙を作っていたんだよ。



桐野利秋や別府晋介たちも紙すきを手伝っていたのかな?

⑤ 別府晋介誕生地



桐野利秋とは、いとお同士である。西南戦争では桐野は総大将、別府は大隊長として参戦した。城山の戦いで政府軍の総攻撃にあい、晋介は、手傷を負った西郷から頼まれ、介錯した。

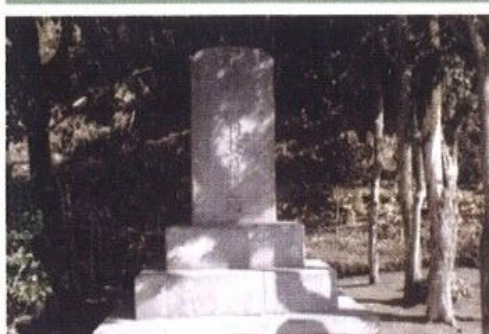


晋介は、西郷隆盛を支えて江戸時代から明治時代に活躍した人だよ。



戊辰戦争では陸軍少佐だったんだ? 私学校では若者も教えていたんだね。

⑦ 桐野利秋誕生地



1838(天保9)年、下級士族の家に生まれる。初め中村半次郎といった。貧困の中で成長したが、子どものころから示現流を学び、庭木が全部枯れるほど立木打ちに励んだという話がある。戊辰戦争、陸軍少佐熊本鎮台司令長官になった。最後は城山で西郷と共に戦死した。



西郷を神のように敬い、父のように慕い、運命を共にしたと書いてあるね。



会津藩が降伏したときに若松城の「城受けとり」の大任を果たしたんだね。

史跡マップ（雀ヶ宮編）



- 雀ヶ宮には、西郷さんが、「吉野開墾地」までいつも通っていたという「長瀬戸の峠道」もある。
- 造園師や商業地域が融合する住宅地でもある。
- 「関吉の疎水溝」から引かれた水は、この地にある「落し」から仙巖園に落下された。

① 白山姫神社



古くは「白山権現社」と呼ばれ、大磯の山下川の北岸にあった。祭神は「いざなぎの尊、きくり姫」本社は加賀国（石川県）にある。境内には姪子宮・涼神・庚申供養塔・力石などがある。

病気を癒すためのお参りもしただろうね。

昔の人はどんなお願いごとをしたのかなあ？

② 新垣筑兵衛の墓 (共同墓地)



清国（今の中国）の福州に三度も渡り、秘密とされた「唐紙の作り方」をさぐって帰った。しかし、琉球では国の決まりを破って外国に行った罪で処刑されようとしたので、薩摩に逃れて製造法を広めた。

筑兵衛は第25代島津重豪から薩摩藩士の地位を与えられたそうだよ。

唐紙は江戸や大阪にも売り出され、評判がよかったんだね。大事にされたんだね。

③ 是枝生胤の墓 (共同墓地)



生胤は、小さいころから、歌人、八田知紀（常盤町の出身）に和歌を学び、その道の大家となった。国学、古典にもたいへんくわしかつとされている。

多くの門人も育てたということだよ。

どんな和歌が残っているのかなあ。

④ 図師ヶ迫の戦跡



記念碑

旧道

雀ヶ宮から磯に行く旧道にある。途中に月船寺跡がある。明治10年6月、西南の役で蒲生、吉田を通して、城山へかえる薩軍と追っかける官軍が戦った所である。

白山姫神社には「明治10年役砲台跡」の記念碑があるね。

このあたりで激しい戦いをしたんだね。

⑥ 「落し」

落し (吉野町雀ヶ宮)

島津家28代斉彬公が、磯の集成館事業を始めるに際し、水力を機械の動力源として使用することになり、楠木川（稲荷川）の関吉（磯崎）からの8kmに及ぶ疎水溝が利用された。疎水溝はここで磯川と合流して下に落とされ、水車の動力として使用されました。磯山を貫流して仙巖園（磯邸）に至る疎水溝は、ここで分岐しています。

平成9年3月

吉野史談会

ここは、稲荷川の上流、川上町と下田町の間の関吉で分水した疎水は下田、実方を経て雀ヶ宮で、山下川（磯川）に落とされ、さらに磯山まで導かれ、磯邸の用水にしたと思われる。

この水は第28代島津斉彬の集成館事業の工業用水としても利用されたんだよ。

また、尚古集成館や異人館を訪ねて、この水の利用法を知りたいね。

⑦ かくれ念仏 (雀ヶ宮橋)



入口

出口

説明板に「薩摩藩では・・・400年もの長い間禁制とし、徹底した取締りを行いました。一向宗の信者はかくれて洞穴の中で仏像を拝み・・・信仰を続けました。」とある。

親鸞の起こした仏教宗派の信者は多かったんだよ。

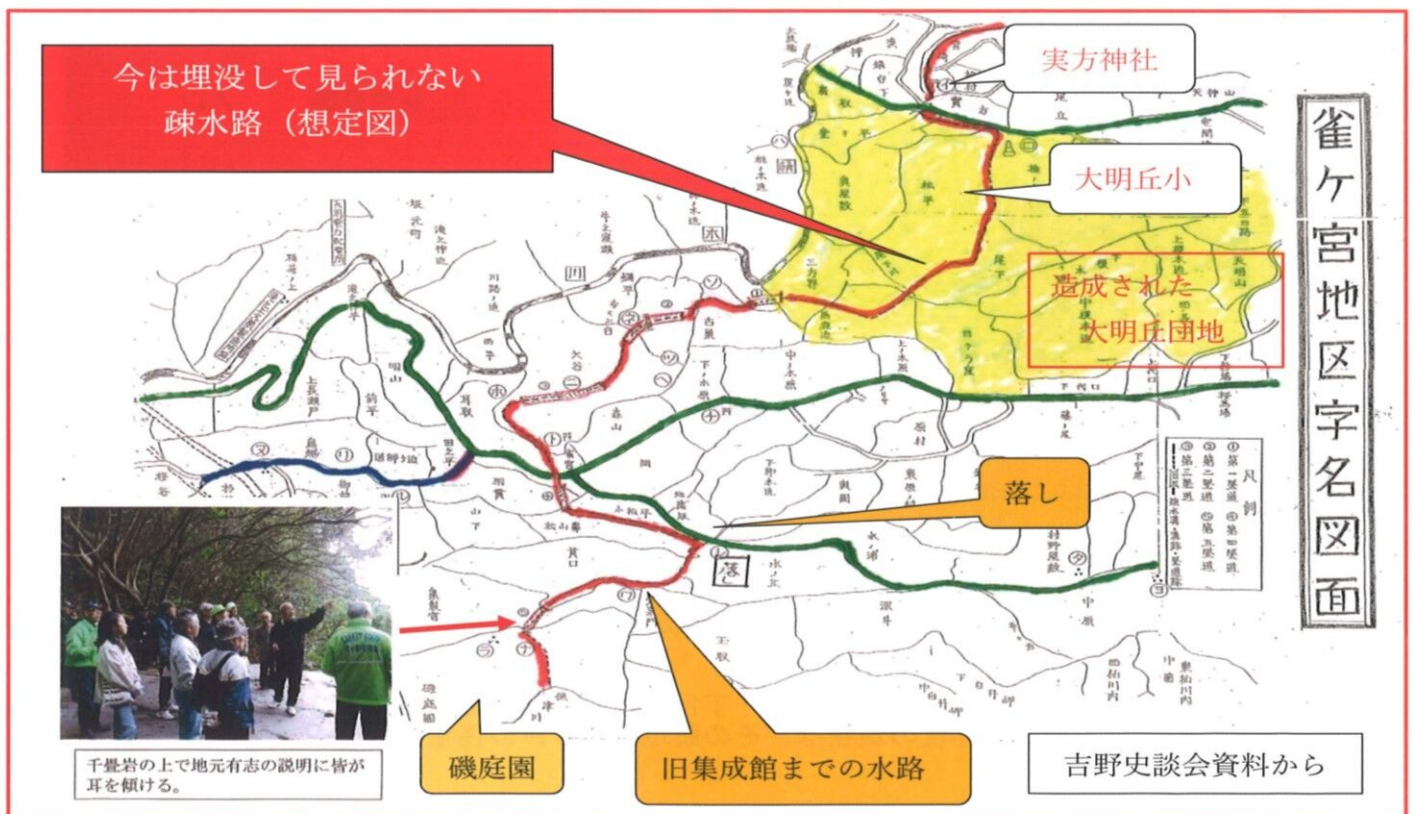
こうした名残りの地が吉野地区には12カ所もあるんだね。

町内会の由来と環境

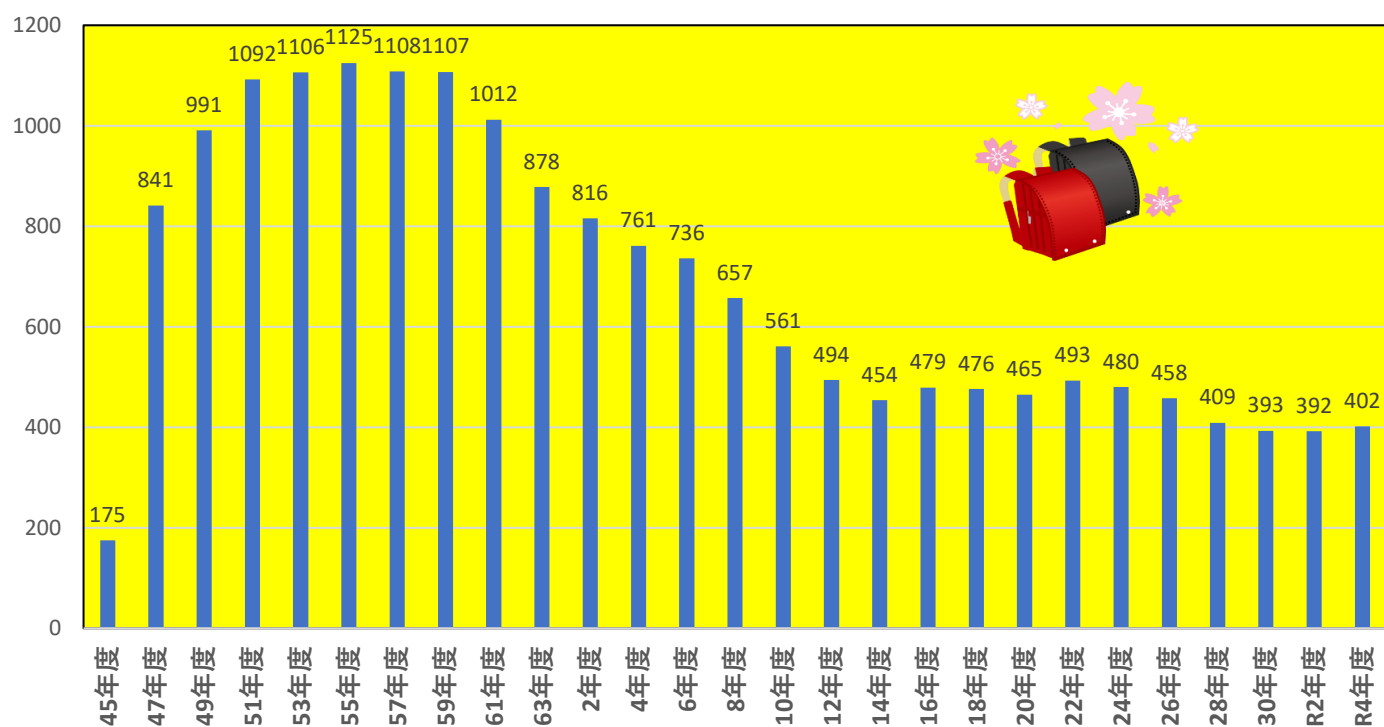
番号	町内会名	町内会の紹介（町名の由来等）	特色（環境等）
1	雀ヶ宮	なぜ、「雀」にしたか、はっきりしたことは分かっていないが、「稲荷神社」が五穀豊穡の神様であり、その主たる作物が米である。米との関係が深いのが、雀である。昔話の「雀の恩返し」には親切な老婆が雀からもらったひょうたんの種をまいたところ大きなひょうたんがたくさんなり、その中に米がいっぱい入っていたという逸話がある。それに雀は愛らしい親しみがあり「涼み」の音写語（おんしゃご）に雀が最もふさわしいと考え「涼み宮」が「雀宮」となり「雀ヶ宮」となったのではないかと考えられている。	桜島と錦江湾を真向いに、仙巖園を真下に見る豊かな自然に恵まれている。また、雀ヶ宮には西郷さんが、「吉野開墾地」までいつも通っていたという「長瀬戸の峠道」「中川の井戸」の道もある。それに「関吉の疎水溝」から引かれて水は、この地にある「落し」から仙巖園に落下された。 ○歴史的な文化遺産多数 ○吉野台地の南の玄関口 ○みどり豊かな自然 ○造園業や商業地域が融合する住宅地 現在は、町内会運動会や駅伝大会など町内会行事も盛んである。
2	実方	実方の地名は、定説はないようだが、考えられるのは平安時代の歌人で百人一首の作者である藤原実方朝臣が現在の実方橋が丸木橋のころ「いかんせんくめじの橋の中空に、わたしもはてぬ、身となりなん、」と歌い、実方の名が生まれた。やがてこの実方は付近の地名として用いられるようになったといわれている。	桐野利秋、別府晋介の生誕の地である。桐野利秋は明治10年の西南戦争の指揮官。また、別府晋介は連合大隊長として名を馳せた二人である。 ○藩の役所が使う紙を作っていた御内用方跡がある。 ○実方神社は菅原道真「学問の神様」として菅原道真が祀られている。 ○神社の下の脇を流れる「関吉の疎水溝」は島津斉彬の集成館事業に活用された「世界遺産」となっている。
3	旭ヶ丘	平成16年度から造成が始まった。もともとは清水校区の一部分であるが、大明丘校区になった。	現在、178戸数で小学生67名、中学生52名となり、平成30年度には「第1回夏祭り」を旭ヶ丘第一公園で開催できた。
4	早馬団地	大明丘小学校の東に位置し、県道16号鹿兒島吉田線の早馬バス停から東へ入った町内会である。造成新興団地で昭和51年に町内会として発足した。	活動方針として、次の2点を上げている。 1. 町内会組織の活性化を図り、会員相互の連帯意識を高め、明るい住みよいまちづくりを推進する。 2. 青少年が社会の一員であることを自覚し、進んで社会参加ができるよう、

町内会の由来と環境

			家庭・学校・町内会が連携を図り、青少年の安全確保と健全育成のための環境づくりを推進する。
5	大明丘団地会	開発造成前は21の『字名』があった。その中の「大明山」という小字名があったことから「大明ヶ丘」という団地名が付けられたようだ。町内会が発足したのは昭和43年である。	平成29年度は「団地会結成50年記念～大明丘団地会の歩み」が記念誌として発刊された。令和6年度を迎え生活の場としては不自由を感じないほどまでに発展しているが、少子高齢化が急速に進んでいる。また、空地、空家も増加傾向にある。
6	大明丘一丁目	大明丘団地会の西区から独立、西区町内を経て、大明丘一丁目町内会となった。	隣接していることから、学校の施設等を活用させていただくことも多い。平成29年度に国家公務員宿舎跡地に79区画が造成され、徐々に住宅も建ち始めている。
7	天神山	天神山団地は、大明丘団地と同時開発された団地であるが、もともと“天神山”という山があり、祭神が祀られていた。現在は「実方神社」合祀されている。	市営住宅が多いことから、諸行事を協力しながら進めている。子ども会や敬老会等の行事を積極的に進めている。



大明丘小学校児童数の推移

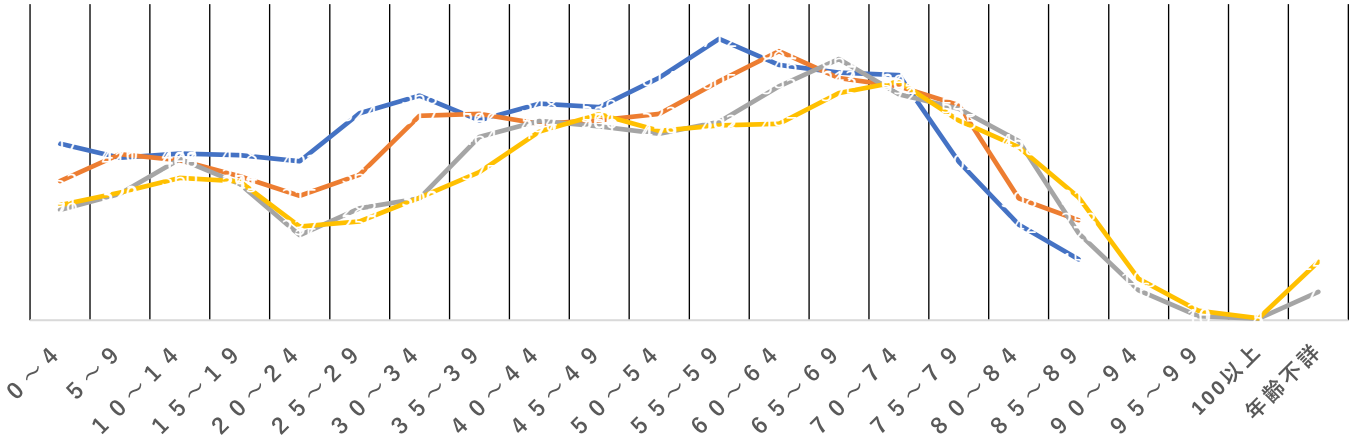


大明丘校区人口の推移（5年ごとの国勢調査から）

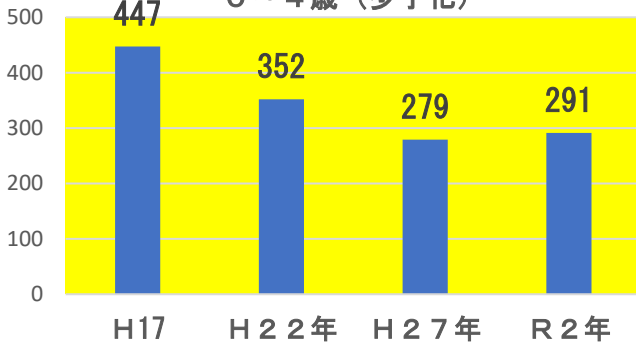
年齢区分	平成17年			平成22年			平成27年			令和2年		
	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計
0～4	227	220	447	201	151	352	149	130	279	142	149	291
5～9	216	195	411	201	219	420	171	149	320	182	141	323
10～14	213	209	422	218	187	405	199	209	408	198	162	360
0～14歳			1280			1177			1007			974
15～19	208	210	418	179	185	364	172	173	345	165	186	351
20～24	184	218	402	135	180	315	97	118	215	114	123	237
25～29	227	297	524	167	201	368	122	161	283	117	133	250
30～34	275	293	568	231	286	517	133	175	308	133	177	310
35～39	241	265	506	251	271	522	216	248	464	171	204	375
40～44	264	284	548	243	254	497	243	261	504	215	263	478
45～49	254	285	539	245	261	506	243	248	491	250	271	521
50～54	273	341	614	233	289	522	225	247	472	226	253	479
55～59	339	373	712	276	329	605	214	288	502	232	261	493
60～64	312	334	646	324	357	681	275	317	592	217	280	497
15～64歳			5477			4897			4176			3991
65～69	278	349	627	280	333	613	312	349	661	260	315	575
70～74	291	329	620	262	330	592	256	316	572	277	327	604
75～79	172	229	401	248	296	544	237	298	535	214	291	505
80～84	77	165	242	111	197	308	195	258	453	175	263	438
85～89	41	113	154	60	193	253	74	146	220	121	190	311
90～94							14	62	76	33	72	105
95～99							0	10	10	6	18	24
100以上							1	3	4	1	4	5
65歳以上			2044			2310			2531			2567
年齢不詳							42	30	72	71	77	148
年齢不詳									72			148
合 計	4092	4709	8801	3865	4519	8384	3590	4196	7786	3520	4160	7680

世帯数と人口の推移（大明丘校区）

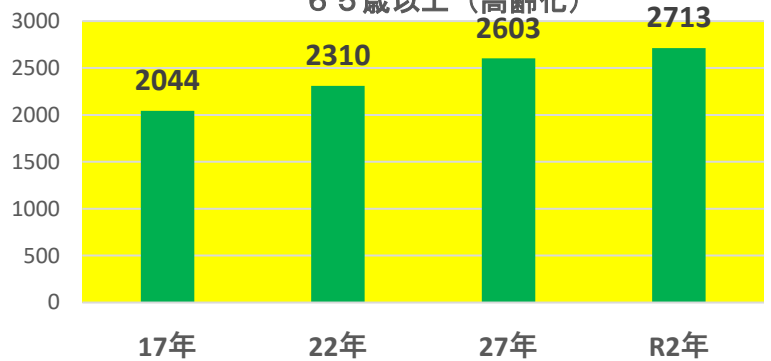
17年合計 22年合計 27年合計 R2年合計



0～4歳（少子化）



65歳以上（高齢化）



幅広い出生減の背景には、新型コロナウイルス禍の下で顕在化した婚姻数の減少がある。婚姻数の減少は2013年後の出生数に影響を与えることが知られており、20年以降コロナ禍によって婚姻数が急減した影響が、23年の出生数の大幅減少につながったとみられる。

23年4月に国が公表した将来推計人口の出生数（中位推計）では、23年の日本人の出生数を73万9千人と見込んでいる。だが実績はこれを1万2千人ほど下回りそうでは、少子化は想定を超えて加速している。

将来推計人口では合計特殊出生率は30年にわたって徐々に回復し、その後長期にわたって1・30以上を維持する見通しとされた。しかし、足元の23年の実績値は中位推計を下回り、先行きも大きく下振れして推移する展開となることが懸念される。

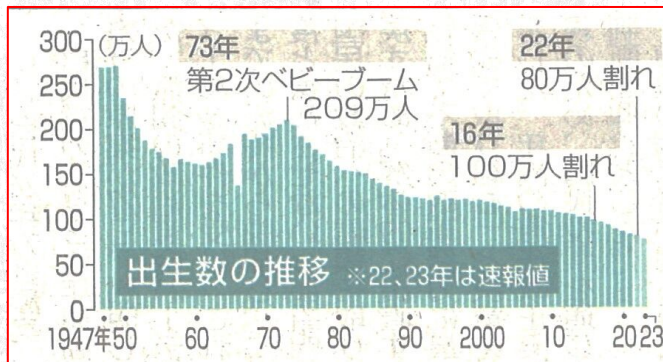
婚姻する人の割合の低下は、過去一貫して少子化の一因であったものの、筆者の分析では15年以降は出生数減少の主要因ではなくなっている。結婚しても少ない子ども数で希望したり、子どもは要らないと考

南日本新聞令和6年2月28日より

視標

日本総合研究所上席主任研究員

危機的な少子化 企業や地域、意識転換を



藤波 匠

えたり、出産への意欲の減退が目立っていた。

ところが、コロナ禍で雇用の不安定化や人の出会いが極端に抑制されたことをきっかけに、婚姻数の減少



出生数 最少75万8631人

速報値 23年 人口減り幅は最大

ふじなみ・たくみ氏 1960年神奈川県生まれ。東京農工大大学院修了。専門は地方政策、人口問題。著書に「なぜ少子化は止められないのか」など。

第1章 総 則

(名称)

第1条 本会は、大明丘地域コミュニティ協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、大明丘地域における身近な課題の解決や、地域資源を生かした活動など地域主体のまちづくりに取り組み、連帯感と活力に満ちた地域社会づくりに資することを目的とする。

2 前項の目的を達成するため、当該各号に定める事業を行う。

- (1) 防災、防犯、交通安全等に関すること。
- (2) 福祉、健康づくり等に関すること。
- (3) 生涯学習に関すること。
- (4) 歴史文化に関すること。
- (5) 地域住民の交流または連帯に関すること。
- (6) 環境美化、環境保全等に関すること。
- (7) 青少年の健全育成に関すること。
- (8) 地域コミュニティプランの策定に関すること。
- (9) その他地域づくりに関すること

(地域コミュニティプランの策定)

第3条 協議会は、その事業を実施するにあたり、設立後2年度までに地域における計画的な事業運営を図るための地域コミュニティプラン（以下「プラン」という。）を策定する。

2 プランの計画は5年間ごととし、期間満了の1年度前に次期プランを策定する。

(事務所)

第4条 協議会の事務所を大明丘校区公民館内に置く

(区域)

第5条 協議会の区域は、大明丘小学校区とする。

(構成団体)

第6条 協議会は、校区内の各町内会組織等のほか、校区内に居住する個人及び所在する法人その他団体で協議会に賛同するもの（以下「構成団体」という。）で組織する。

(組織)

第7条 協議会は、総会、役員会、及び部会をもって構成する。

2 協議会に事務局を置く

第2章 役員

(役員)

第8条 協議会に次の役員を置く

- | | |
|-----------|--------------|
| (1) 会長 | 1名 |
| (2) 副会長 | 2名 |
| (3) 各部部长 | 6名 |
| (4) 各副部部长 | 6名 |
| (5) 事務局長 | 1名 |
| (6) 顧問 | 若干名置くことができる。 |
| (7) 監事 | 2名 |

(役員を選出)

第9条 役員は総会において会員の中から選任する。

2 監事は、会長、副会長及び他の役員を兼ねることはできない。

(役員の職務)

第10条 会長は協議会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。
- 3 部部长は、各部の事業を行う。
- 4 副部部长は、部部长を補佐し、部部长に事故あるとき又は部部长が欠けたときは、その職務を代行する。
- 5 事務局長は、協議会の出納事務を処理し、会計に必要な書類を管理する。
- 6 顧問は、協議会の運営に対し、必要に応じて意見を述べることができる。
- 7 監事は、協議会の会計監査を行い、これを総会に報告する。

(役員の任期)

第11条 役員の任期は、2年とする。ただし再任を妨げない。

2 欠員により選出された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第3章 総会

(総会の種別)

第12条 総会は定期総会及び臨時総会とする。

(総会の構成)

第13条 総会は、構成団体の代表を代議員として組織する。

(総会の機能)

第14条 定期総会は毎年1回開催し、次の事項を審議し、議決する。

- (1) 予算決算及び事業計画、事業報告に関すること

- (2) 役員の選出に関する事
- (3) 規約の制定及び改廃に関する事
- (4) 地域コミュニティプランの策定に関する事
- (5) その他協議会の運営に係る重要な事

(総会の招集)

第15条 総会は、会長が招集する。

- 2 臨時総会は、会長が必要と認めたとき及び代議員の3分の1以上の請求があったとき並びに監事から請求があったとき招集する。

(総会の議長)

第16条 総会の議長は、その総会において、出席した代議員の中から選出する。

(総会の定足数等)

第17条 総会は、代議員の過半数の出席がなければ、開会することができない。ただし、他の出席者に委任した者は、出席とみなす。

(総会の議決)

第18条 総会の議事は、出席した代議員の過半数をもって議事を決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(総会の議事録)

第19条 総会の議事については、議事録を作成し、出席者のうちから選任した2名と議長と共に署名押印する。

(総会の傍聴)

第20条 校区内に居住する個人及び所在する法人その他の団体は、総会を傍聴することができる。

第4章 役員会及び部会

(役員会の構成)

第21条 役員会は、顧問・監事を除く役員をもって組織し、定期的に又は必要に応じて会長が招集する。

(役員会の機能)

第22条 役員会は、次の事項を審議し、決定する。

- (1) 総会に付すべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項

(役員会の招集)

第23条 役員会は、会長が必要と認めたとき及び役員の3分の1以上から請求があったとき招集する。

(役員会の議長)

第24条 役員会の議長は、会長がこれに当たる。

(役員会の定足数等及び議決)

第25条 役員会には、第17条及び第18条の規定を準用する。この場合において、これらの規定中「総会」とあるのは「役員会」と、「代議員」とあるのは「役員」と読み替えるものとする。

(部会)

第26条 協議会に第2条第2項に規定する事業を行うため、次の部会を置く。

- (1) まちづくり部会
- (2) 青少年育成部会
- (3) 安心安全部会
- (4) 文化学習部会
- (5) 健康づくり部会
- (6) 福祉部会

2 部会は、構成団体から選出した者をもって構成する。

3 部会は、部会長が招集する。

4 部員に欠員が生じたときは、前任者の所属団体から後任者を選任する。

(部会の役割)

第27条 部会は、部会に属する地域課題について調査・審議し、協議会が決定した事項を推進する。

第5章 会 計

(経費)

第28条 協議会の運営に関する経費は、補助金、負担金、寄付金及びその他の収入をもって充てる。

2 構成員による帳簿の閲覧の請求があったときは、正当な理由がない限り、この閲覧を認めなければならない。

(会計年度)

第29条 協議会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(委任)

第30条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、会長が役員会に諮り別に定める。

附則

1 この規約は、平成29年5月20日から施行する。

大明丘地域コミュニティ協議会会議参加費等支給規程

(目的)

第1条 この規程は、大明丘地域コミュニティ協議会（以下「協議会」という）の会議参加費等の支給に関し、必要な事項を定めるものとする。

(参加費)

第2条 協議会役員等が協議会の会議等に出席した場合は、次に掲げる参加に必要な費用を支給する。ただし、他の団体等が主催する会議については、協議会を代表して出席する場合に限る。また、協議会定期総会への出席は除くものとする。

(1) 交通費 別表第1に掲げる額

(2) 食事代 500円（昼食及び夕食の時間帯に掛った会議が開催される場合に限る）

別表第1

会 議 開 催 地	金 額
吉野地域（全校区内）	500円
上記以外の鹿児島市内	1,000円
鹿児島市外	実際に支払った額

大明丘校区の郷土史跡検定試験問題（初級１） １問５点

- 問１ 旧太鼓橋は平成（ ）年８月６日の大洪水で流されました。
- 問２ 関吉の疎水溝は、島津斉彬の（ ）事業に活用されました。
- 問３ 桐野利秋と別府晋介は西郷隆盛を支えて江戸時代から（ ）時代にかけて活躍しました。
- 問４ 桐野利秋は会津（ ）城の「城受け取り」の大任を果たしました。
- 問５ 実方神社には天神山にあった天満宮と合併して（ ）様の木像が祭られています。
- 問６ 天神様とは学問の神様といわれた菅原（ ）のことです。
- 問７ 雀ヶ宮の「図師ヶ迫」では（ ）戦争で西郷隆盛の陸軍と官軍が戦ったところです。
- 問８ 「かくれ念仏」の洞穴の中で（ ）宗の信者がかくれて仏像を拝みました。
- 問９ 「新垣甚兵衛」と「是枝生胤」の墓は雀ヶ宮の（ ）墓地にあります。
- 問10 「新垣甚兵衛」は「和紙」と「唐紙」のどちらを広めたでしょう？答えは（ ）紙です。
- 問11 「是枝生胤」は（ ）歌を学び、その道の大家になりました。
- 問12 実方神社の下まで流れている「関吉の疎水溝」は（ ）遺産になっています。
- 問13 桐野利秋は（ ）流の達人で、すごい腕前でした。
- 問14 桐野利秋の初めの名前は、中村（ ）と言いました。
- 問15 別府晋介が手傷を負った西郷に頼まれて、介錯した場所は（ ）山でした。
- 問16 薩摩藩英国留学生で後に「ブドウ王」となった人は（ ）です。
- 問17 薩摩藩英国留学生で後に「初代国立博物館長」となった人は（ ）です。
- 問18 西郷隆盛は４９歳で亡くなりました。桐野利秋は（ ）歳で亡くなりました。
- 問19 大明丘小学校が創立したのは、昭和（ ）です。
- 問20 大明丘校区には（ ）つの町内会があります。

この冊子の中に**ヒント**がありそうだね？
インターネットでも調べてみようかな！
※どこかのページに答えがあるよ。



構成団体一覧表

番号	区分（役職）	団体名称	番号	区分（役職）	団体名称	番号	区分（役職）	団体名称
1	町内会長	雀ヶ宮	20	中学校地区PTA代表	一丁目	39	防犯パトロール	雀ヶ宮
2	"	実方	21	"	天神山	40	"	実方
3	"	旭ヶ丘	22	PTA会長	大明丘小学校	41	安心安全	ネットワーク会議
4	"	早馬団地	23	"	吉野中学校	42	"	市消防局吉野分団
5	"	団地会	24	お達者クラブ	雀ヶ宮	43	"	吉野地域安全モニター
6	"	一丁目	25	"	早馬団地	44	民生委員	主任児童委員
7	"	天神山	26	"	天神山	45	"	民生委員児童委員
8	単位あいご会	雀ヶ宮	27	"	実方	46	児童クラブ	大明丘児童クラブ
9	"	実方	28	老人クラブ	大明丘千寿会	47	社会学級	女性学級
10	"	旭ヶ丘	29	校長	大明丘小学校	48	"	成人学級
11	"	早馬団地	30	"	吉野中学校	49	"	家庭教育学級
12	"	団地会	31	会長	おやじの会	50	スポーツ	スポーツ推進員
13	"	一丁目	32	支援ボランティア	地域コーディネーター	51	"	グラウンドゴルフ同好会
14	"	天神山	33	"	すくすく大明塾	52	"	スポーツ推進員少年団連絡協議会
15	中学校地区PTA代表	雀ヶ宮	34	保育園・幼稚園	こぼと・ゆなの木こども園	53	青少年健全育成	実行委員会
16	"	実方	35	福祉協議会	校区社会福祉協議会			
17	"	旭ヶ丘	36	市福祉館	吉野福祉館			
18	"	早馬団地	37	通学指導	児童通学補導員柿ノ迫			
19	"	団地会	38	"	児童通学補導員実方			

吉野眼科クリニック 吉野町 1 7 7 3-7 2 4 4-5 3 1 1
大明整骨院 大明鍼灸院 大明丘 2-1 5-6 2 4 4-8 4 1 1
南谷歯科医院 大明丘 2-1 8-1 2 4 4-5 0 6 0
大明丘郵便局 大明丘 2-1 3-7 2 4 3-1 9 1 2
Men's時来屋（理髪店） 大明丘 3-1 1-5 090-1840-4695

谷口工務店（うめの木事業所） 吉野町 1 3 4 2 2 9 8-9 2 6 7
大明丘薬局 大明丘 2-2 2-2 7 3 4 4-1 7 7 7
山形屋ストア 大明丘 3-1 3-3 2 4 3-0 2 1 8
神楽（居酒屋） 大明丘 3-1 1-6 8 1 3-7 2 3 2
Café・Barそら 大明丘 2-1 6-7 090-9723-2217

カーブランナーマサ 吉野町 1 2 7 4-1 2 4 4-9 6 8 4
よしどめ歯科 大明丘 3-9-8 2 4 3-0 3 5 5
花の店 白尾生花店 大明丘 3-1 1-6 2 4 3-7 7 1 8
桐原内装表具店 大明丘 3-1 1-5 8 0 1-5 0 4 1
未来サポート 大明丘 3-3 2-7 090-4998-3079

第2期大明丘地域コミュニティプラン策定委員

橋口博芳・松元卓朗・菊谷俊一・森永忠利・宮元重人・東屋敷壕・水之浦修・前田徳男
福崎靖廣・山口徹磨・上野壮志・本山勉・前野秀之・米倉賢蔵・中馬知子・中島享一

大明丘地域コミュニティ協議会事務局

（大明丘小学校敷地内・大明丘校区公民館）
開所日：毎週月・水・金曜日 第2・4土曜日

9：00～12：00

ただし、お盆（8月12日～15日）

祝日、年末（12月29日～1月3日）はお休みです。

TEL/FAX 099-800-6442

メールアドレス dai29comyu@ind.bbq.jp



Facebookページ



ホームページ

